

黒字決算を死守しよう

新年明けましておめでとうございます。

新しい年を迎え身の引き締まる思いがします。厳しい経営環境が続きますが全社一丸となって頑張っ
て参りましょう。

さて相変わらず申告法人の70%が赤字申告です。法人の70%が赤字と聞くとなんとなくホッ
してしまうかもしれませんが、やはり赤字は絶対に避けたいものです。一番困るのは、赤字に慣れてしま
うことです。赤字は会社破綻の前兆であると言うことを肝に銘じ、絶対に連続して赤字にはいき
ません。



ある会社の社長さんは、“会社を赤字にしたら自分をクビにします”と言っ
ています。この社長さんは、いわゆるオーナー経営者ではなく、社員から社長に
なった方です。決算の4ヶ月前になると必ず私のところに参ります。そして、
当期の状況説明をして、現状で赤字が予想される場合には、決算までの間に具
体的にどのようにして黒字にするかを説明して帰ります。

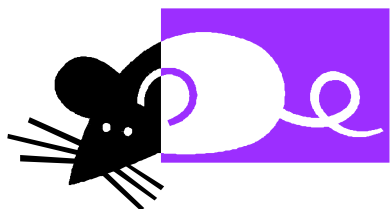
さらに決算2ヶ月前、決算月には、具体的にこの程度の黒字になると言う報
告に参ります。

この社長さんから“どうしたら黒字にできるか教えて下さい”という質問を
受けたことはありません。経営の責任は経営者にあり、赤字にしたら社長とし
ての資格が無いと言うことを常に自分に言い聞かせて命がけで経営に当たっ
ていることがよくわかります。・・・この社長さんの会社、実は、最も経営環境
が厳しい建設業です。

さあ私たちと一緒に夢を描き希望を胸に今年の目標を立てて進みましょう。

朝は笑顔で握手して挨拶しましょう！

笑顔で利他行！



平成20年元旦

知久会計センター

ねずみ年の所長 知久正博